

2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
3815108	海外語学研修 Study abroad	鈴木 尊士		専門	2	選択	1.2前期
科目の概要							
この授業では、海外の大学・語学学校等で語学研修に参加する学生を対象に、留学先の選び方、海外での授業の受け方、現地での生活についての情報や認識を深めるための実践的な対応を学ぶ。（ディプロマポリシーの②⑥に相当する）その事前指導を受け、なおかつ二週間以上の海外語学研修を修了した学生にのみ単位を出す。海外留学の経験を通して、建学の精神・社会人基礎力・p i s a型学力を身に付け、更に潜在能力開発にも努める。（ディプロマポリシーの①④⑥に相当する）							
学修内容				到達目標			
① 海外で語学研修をうけるのに必要なことを学ぶ。 ② 渡航手続きをする。 ③ 現地の文化と生活のマナーを学ぶ。 ④ 海外にて語学研修を修了する。 ⑤ 帰国後、留学中の学修についてのレポートを作成する。				① 留学に必要な知識を理解できる。 ② パスポートの申請と渡航先の学校への申し込みができる。 ③ 海外生活に必要なマナーを理解できる。 ④ 語学研修修了書を受けとり帰国する。 ⑤ 海外での学修効果を手に入れることができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	留学という目的に向け、適切な教育機関の選定から現地への渡航、さらには語学研修の修了に至るまでの過程を遂行することにより、自律的に思考し、主体的に行動することができる。					
	働きかけ力						
	実行力	海外において、困難に直面しながらも適応し生活を継続することで、最終的に課程を修了し、修了証を授与することができる。					
考え抜く力	課題発見力						
	計画力	留学体験を通じて、言語習得および異文化理解に関する課題を特定し、分析することができる。					
	創造力	海外での生活を通じて、多角的な視点から物事を考察し、柔軟な思考を養うことができる。					
チームで働く力	発信力	留学中において、外国語を用いて自己の意見を適切に表現することができる。					
	傾聴力	留学中のグループレッスンにおいて、外国語での他者の発言を正確に理解し、それに対して適切に自己の意見を表明することができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	渡航や留学の手続きやスケジュール管理を通して、日程をたて、計画通りに物事をやり抜くことができる。留学先の学校での成績証明書をもって帰国することができる。遅刻、無断欠席など学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：なし。 参考文献：授業内でプリント等を適宜配布する。							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連： 留学先の言語科目、国際交流フィールドの科目を履修していることが望ましい。 資格との関連： なし							
学修上の助言				受講生とのルール			
留学を目指すにあたり、強い意志を持つことが重要である。さらに、留学に関連する情報及び希望する国に関する詳細な情報を可能な限り収集し、十分な準備を整えることが求められる。				研修先においては、適切かつ責任ある行動を心がける。また、語学研修には娯楽目的ではなく、学習および自己研鑽の姿勢を持って臨む。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
		レポート	90	①	✓			語学研修修了書を受けとり帰国後、授業で学習した内容の理解度を確認する。 ・帰国後、海外語学研修の成果の報告についての、自身の見解が論理的な文章で論じているかを評価する。課題「研修先での学び。事前にたてた目標と事後の達成について」1000字以上 ・海外での語学研修先での成績を評価する。 ・海外での語学留学の経験をもとにレポートが書ける。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			「主体性」自ら知識を含める姿勢・行動がみられること。 「実行力」旅行会社にかかせるのではなく渡航先の事情を自分で情報収集する。 「計画力」留学体験を通じて、言語習得および異文化理解に関する課題を事前に定め、解決することができる。 「創造力」異文化生活において自分を表現することができる。 「発信力」留学先の言語で自分の意見を表現することができる。 「傾聴力」留学先の言語で相手の言うことを理解できること。 「規律性」留学準備から語学学校での学び、帰国、レポート提出までできる。遅刻、無断欠席など学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。	
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
・海外での語学研修先の日程をすべて終えて成績がAで、提出したレポートには留学先での授業や学んだこと、事前にたてた目標と事後の達成について分かりやすくまとめられている場合にはA。 ・海外での語学研修先での日程をすべて終えて成績がAで、提出したレポートの内容に、上記に加えて、反省点や課題などが明記され、どのように問題を解決したのかが分かりやすくまとめられている場合はS。	・海外での語学研修先での成績がBで、レポートの内容が、事前にたてた目標と事後の達成についてまとめられている場合はB。 ・海外での語学研修先での成績がCで、レポートの内容に上記のものが含まれていない場合はC。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	オリエンテーション海外語学研修の意義と目的について学ぶ。	講義	・語学研修の意味と目的が明白である。	(復習)各自留学先の情報を集める。 (予習)留学先を決める。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	留学先を決める。自分の興味と習得したい言語と住んでみたい国を探す。	講義 留学先を決めたら理由と報告する。留学先についての検討のフィードバックをする。 ディスカッション	現地の学校のカリキュラム、宿泊形態、期間の確認をする。	(復習)留学先の再検討をする。 (予習)留学先の国と学校の情報を集める。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	申し込みの手続きをする。語学学校を選び、必要な書類を確認して日程をたてる。	講義・演習フィードバックについては現地の学校にまかせる。	パスポートの準備と願書の記入、航空券の予約をする。	現地で定められた予習・復習を行う。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	現地で定められた予習・復習を行う。	講義・演習フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィード バックについては現地 の学校にまかせる。	現地の学校で定められ たカリキュラムをこな す。	現地で定められた予 習・復習を行う。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィード バックについては現地 の学校にまかせる。	現地の学校で定められ たカリキュラムをこな す。	現地で定められた予 習・復習を行う。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィード バックについては現地 の学校にまかせる。	現地の学校で定められ たカリキュラムをこな す。	現地で定められた予 習・復習を行う。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィード バックについては現地 の学校にまかせる。	現地の学校で定められ たカリキュラムをこな す。	現地で定められた予 習・復習を行う。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィード バックについては現地 の学校にまかせる。	現地の学校で定められ たカリキュラムをこな す。	現地で定められた予 習・復習を行う。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィード バックについては現地 の学校にまかせる。	現地の学校で定められ たカリキュラムをこな す。	現地で定められた予 習・復習を行う。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	帰国後の報告会をす る。現地での研修内容 に関するレポートを提 出する。修了書を提出 する。研修を振り返り 将来への参考にする。	講義 各自留学の報告をし て、それについての フィードバックをす る。 ディスカッション	レポート提出 修了書提出	(復習)海外語学研修で 得たことをまとめる。 将来への糧とする。	120	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力